

(第10回ボルダーク神奈川カップ JMSCAスポーツクライミング競技規則 適用変更内容一覧)

以下の変更は、神奈川県山岳連盟が主管する「第10回ボルダーク神奈川カップ」一般クラスにおいてのみ適用し、その他の大会では適用しない。

該当条項	変更内容	変更に関する解説
第3条 (4)	(追加)⑦自身が属するカテゴリーに割り当てられたボルダーク以外のストラクチャー、ホールドを身体の一部で用いる。	クライミング面に複数の課題があるため、指定された課題以外のホールド等を使用してはならない。
第18条	※適用せず	
第67条 第1項	(変更)本競技会は、各カテゴリーにつき8ボルダークで実施する1ラウンドで構成する。	コンテスト方式1ラウンドのみ。
第70条 第2項、 第3項	※適用せず	
第71条	※適用せず	
第72条	※適用せず	コンテスト方式のため競技順はない。
第73条	※適用せず	
第74条	※適用せず	アイソレーションを適用しない。
第75条	※適用せず	各カテゴリー1ラウンドのみ
第76条	※適用せず	コンテスト方式のため競技順はない。
第77条 第1項	(変更)予選は、選手は自分が属するカテゴリーに割り当てられたボルダークのうち、自分が希望する順に各ボルダークでアテンプトを行うことができる。ボルダークでのアテンプト前に当該ボルダークを担当する審判員にスコアカードを提出し、指示に従いアテンプトを開始する。	コンテスト方式の説明。
第77条 第2項～ 第4項	※適用せず	
第78条	※適用せず	
第79条	※適用せず	コンテスト方式のためオブザベーションは適用しない。
第80条 第1項	(変更)アテンプト・ピリオドはタイムスケジュールで定める最大競技時間のみで構成され、準備時間は設けない。	コンテスト方式の説明。
第80条	※適用せず	
第80条 第3項 第3号	(変更)最大競技時間の残り1分の時点および最大競技時間の開始と終了を伝える音声信号を出す。	最大競技時間の終了5秒前からのカウントダウンを伝える音声信号はない。
第81条	(変更)各ボルダークにつき5アテンプトまでとするが、同一のボルダークで連続してアテンプトを行う必要はない。	コンテスト方式の説明。
第82条 第2項	※適用せず	ブラッシャーはいないので、必要な場合は選手が自分でブラシをする。
第91条	※適用せず	
第95条 第1項	(変更)選手が当該ボルダークでの追加アテンプトを行うことが認められる抗議は、予選の場合は当該選手の属するカテゴリーの競技時間終了前に申し立てなければならない。	不正スタートや完登に関する抗議が認められる期間に関するもの。